

空調用水処理装置等保守点検委託 仕様書

1. 概 要

本委託は、夏期冷房用冷却水、実験用冷却水及び実験冷水の水質を適正に管理し、建物周辺環境を健全に保つとともに、設備の延命と運転効率の向上を図るための水質分析と薬注装置の保守点検等を行うものです。

なお、業務は、本仕様書及び建築設備等保守・点検業務共通仕様書（神奈川県立産業技術総合研究所平成29年4月）により行うものとします。

2. 委託件名

空調用水処理装置等保守点検委託

3. 委託期間

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

4. 場 所

海老名市下今泉705の1 神奈川県立産業技術総合研究所地内

5. 業務の条件

（1）業務は、土曜日、日曜日、国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日及び12月29日から翌年の1月3日を除く午前8時30分から午後5時15分の間に行うこと。

なお、緊急修理対応についてはこの限りでない。

（2）自動車を使用して物品及び廃棄物等を運搬する場合は、低公害車（神奈川県生活環境の保全等に関する条例（平成9年神奈川県条例第35号）第86条の2第4号に規定する「低公害車」をいう。）の使用及びエコドライブを実施しなければならない。

6. 委託範囲

（1）冷却水系（CT-1, CT-2, CT-3）薬液装置の点検保守

（2）実験冷却水系（CT-4, CT-5）薬液装置の点検保守

（3）前項（1）、（2）の装置の水質管理

（4）濾過装置（実験冷水系及び実験冷却水系）のろ材交換及び薬品濃度管理（WS-1, WS-2）

（5）CT-1, CT-2, CT-3, CT-4, CT-5及び試作実験棟に設置されている開放冷却水のレジオネラ属菌対策

（6）設備不具合時の緊急修理対応

7. 対象機器

（1）冷却水系薬液装置（クリタ工業製）

ア CT-1、2、3（冷温水発生機用）

350USRT 保有水量 60m³

3基

薬液注入ポンプ 3相200V 15W	3台
イ 共通機器	
薬液貯槽 200L	1基
(2) 実験冷却水系薬液装置(クリタ工業製)	
CT-4、5	
80USRT 保有水量 $1.6\text{m}^3 \times 2$ 系列	2基
薬液注入ポンプ 3相200V 15W	2台
薬液貯槽 100L	1基
(3) 濾過装置	
実験冷水系 WS-1 カートリッジ式濾過器	4基
濾材 カートリッジフィルター 10ミクロン 500mm 12本/基	
実験冷却水系 WS-2 カートリッジ式濾過器(うち濾材使用は2基のみ)	4基
濾材 カートリッジフィルター 10ミクロン 750mm 12本/基	
(4) 開放冷却水装置	
反応化学実験室系統(試作実験棟)	1基
成形加工実験室系統(試作実験棟)	1基

8. 作業内容及び点検周期

(1) 水処理装置の点検・保守

ア 冷却水系(CT-1, CT-2, CT-3)薬液装置	「6月から10月」
(ア) 薬注装置	
a 外観点検	1回/月
b 薬注時間の確認及びストローク等の調整	1回/月
(イ) 自動ブロー装置	
a 外観点検	1回/月
b 自動ブローの設定	1回/月
c センサー部の点検清掃	1回/月
(ウ) 薬液タンク	
a 外観点検	1回/1か月
b 残量及び期間内使用量の確認	1回/1か月
c 薬液の補給	適宜
(エ) 薬注ポンプ	
a 外観点検	1回/月
b 運転状況の確認	1回/月
c 接液部の交換(3組)	「8月」
(オ) コンパクトハイブリッド処理用溶解装置	
a 外観点検	1回/月

b 運転状況の確認	1回/月
c 注入量の調整、薬品の補充	1回/月
d 現場濃度測定	1回/月
イ 実験冷却水系(CT-4,CT-5)薬液装置	「4月から3月」
(ア) 薬注装置	
a 外観点検	1回/月
b 薬注時間の確認及びストローク等の調整	1回/月
(イ) 自動ブロー装置	
a 外観点検	1回/月
b 自動ブローの設定	1回/月
c センサー部の点検清掃	1回/月
(ウ) 薬液タンク	
a 外観点検	1回/月
b 残量及び期間内使用量の確認	1回/月
c 薬液の補給	適宜
(エ) 薬注ポンプ	
a 外観点検	1回/月
b 運転状況の確認	1回/月
c 接液部の交換(2組)	「8月」
(オ) コンパクトハイブリッド処理用溶解装置	
a 外観点検	1回/月
b 運転状況の確認	1回/月
c 注入量の調整、薬品の補充	1回/月
d 現場濃度測定	1回/月
ウ 濾過装置(WS-1, WS-2)	「4月から3月」
(ア) 濾材の交換	
実験冷却水用濾剤 12本×2基	1回/2か月
実験冷水用濾剤 12本×4基	1回/6か月
(外観点検、差圧確認、水漏点検を含む)	
(イ) 水質分析結果に基づく薬品濃度管理	
a 薬品濃度確認	1回/月
b 薬剤投入処理	適宜
(2)水質管理	
ア 冷温水発生機用水(CT-1, CT-2, CT-3)	「6月から10月」
(ア) 分析用水の採取	1回/月
(イ) 別紙－1に示す物質の含有量等の分析	1回/月
(ウ) 分析結果に基づく水質調整	適宜

イ 実験冷却水及び実験冷水他 (CT-4, CT-5)	「4月から3月」
(ア) 分析用水の採取	1回/月
(イ) 別紙－1に示す物質の含有量等の分析	1回/月
(ウ) 分析結果に基づく水質調整	適宜
ウ レジオネラ菌対策	
(ア) CT-1,CT-2,CT-3,CT-4及びCT-5の冷却水中のレジオネラ対策	
a CT-1,CT-2,CT-3の採水・分析 (3検体×3回=9検体)	「7月、8月、9月」
b CT-4,CT-5の採水・分析 (2検体×3回=6検体)	「7月、8月、1月」
c ハイブリッド処理再生剤の注入 (CT-1,CT-2、CT-3、CT-4及びCT-5)	設備の運転に合わせて
(イ) 試作実験棟に設置されている次の開放冷却水のレジオネラ対策	
a 反応化学実験室系統、成形加工実験室系統、各1基 合計2基の採水・分析 (2検体×1回=2検体)	「1月」
b レジオネラ属菌除菌剤の投入	1回/月
(3) 電気設備	
ア 分電盤・操作盤等の外観点検	1回/月
イ MCCB,MC等の動作状況及び過熱の有無	1回/月
ウ 配線状況の確認	1回/月
エ 接地線の確認	1回/月
オ 負荷設備の絶縁抵抗測定	1回/1年
(4) その他	
ア 配管類の目視点検	1回/月
イ 架台等周辺部の点検・清掃	1回/月
ウ 消耗部品の取替	適宜
(5) 不具合対応	
設備に重大な不具合が発生し、係員等から連絡があった場合は、緊急呼出に応じ、必要により代替品を準備するなどの対策を講じ、速やかな復旧に努めるものとする。	
なお、修理に要する部品等は、原則発注者負担とするが、点検時に交換した部品類について1年以内の場合は瑕疵扱いとする。	

9. 使用薬品等

作業に必要な次の消耗品及び薬品類は以下のとおり。

(数量は令和5年度見積時の使用想定量)

(1) 冷却水 水処理剤 CT-1, CT-2, CT-3、CT-4, CT-5用 (KURITA NA-301)	192kg
(2) コンパクトハイブリッド処理用再生剤	15kg
(3) レジオネラ属菌除菌剤(クリサワー W-250)	10kg
(4) 濾過装置 処理剤 WS-1.2用(クリサワー I-109)	456kg

(5) 実験冷却水系濾剤	
カートリッジフィルター(750mm)	144本
(6) 実験冷水系濾剤	
カートリッジフィルター(500mm)	96本
(7) CF-1ポンプ接続部	5組

10. 業務を行う上で、関連する他の委託

(1) 建築設備等運転管理委託

当該設備を含めた、建築設備の総合運転・操作及び保守点検委託

(2) 吸収冷温水発生機保守点検委託

吸収冷温水発生機の保守点検委託

(3) 自動制御設備監視設備保守点検委託

各種設備、空調用機器及び冷却水・冷水設備の熱源周り制御装置の保守点検委託

11. その他

(1) 作業は、中央監視室の運転・操作員と相互に連絡を密にして行うこと。

(2) 水処理剤、濾材等の交換に際し、周囲の機器に損傷、汚損等を与えないよう十分に注意して行うこと。

(3) 発生材について受注者は、廃掃法に基づき自ら廃棄物の適正な処理 ・ 委託を行ってください。

[illegible][illegible]